

自他共栄

◆ 地区・県新人大会を終えて ◆

新チームになり、3か月。取組の成果を試す新人大会が行われました。

私も時間が許す限り会場に向かい、応援させていただきました。どの部活動もチームとしての一体感を感じることができました。レギュラー、サブ、サポートの選手がそれぞれの立場を理解して、自分のやるべきことに誠実に取り組んでいました。

また、感謝や思いやりの気持ちを、礼儀やマナーという形で表すことができていたことも、大変うれしく感じました。

8か月後の総合体育大会に向けて、これからの1回、1回の練習や試合が大切になってきます。「自分たちで課題を明らかにして、自分たちで課題を解決していく」そんな姿勢が大事です。

保護者の皆様にも、応援をいただきありがとうございました。保護者の皆様の会場における応援のマナー、礼儀も素晴らしく、改めて「子は親の鏡」であることを感じさせていただきました。

各部活動の結果

野球部	地区：第3位，県：1回戦惜敗
サッカー部	地区：予選リーグ1勝1敗
ソフトテニス部	地区：第1位，県：第3位
ハンドボール部男子	地区：第1位，県：第2位
ハンドボール部女子	地区：第1位，県：第2位
バスケットボール部男子	地区：1回戦惜敗
バスケットボール部女子	地区：準々決勝進出（ベスト8）
バレーボール部	地区：予選リーグ第2位 決勝トーナメント2回戦進出（ベスト8）
柔道部	地区：予選リーグ1勝3敗
剣道部男子	地区：第1位，県：準々決勝進出（ベスト8）
剣道部女子	地区：1回戦惜敗
卓球部男子	地区：2回戦進出（ベスト16）
卓球部女子	地区：1回戦惜敗

◆ 受験をとおして、自分を高める ◆

11月に入りました。3年生は、いよいよ受験シーズンとなります。受験が好きだという人はなかなかいないと思いますが、受験を自分を高めるチャンスだと捉えてみてください。

もしかしたら、受験勉強をしなくても志望校に合格できるかもしれません。しかし、中学3年生のこの時期に、真剣に受験勉強に取り組んだ人とそうでない人では、今後大きな差が出てくるのは、明らかです。

受験勉強に真剣に取り組むことにより、自分自身としっかり向き合うことができます。自分に合った効率的な勉強の仕方が分かります。今後の試験（大学入試，就職試験，資格・検定・免許）への対応力が身につきます。義務教育のまとめができます。等々。

受験から逃げることなく、「受験をとおして、自分を高める」そんな決意が大切です。